

第 51 回高齢者排泄ケア講習会

アンケート集計結果

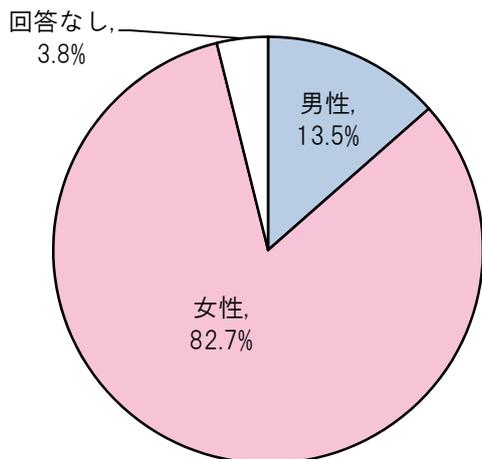
* H29.5.20（土） 実施

会場： JR 博多シティ

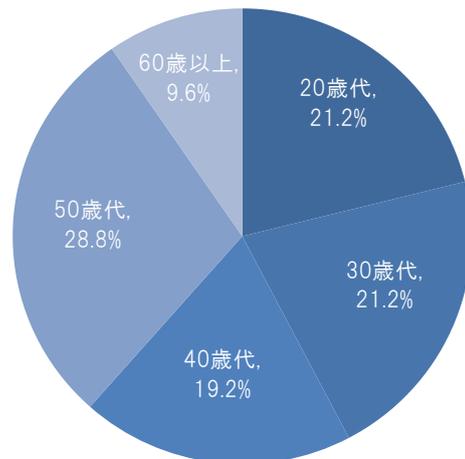
講習会参加者 59 名／アンケート回答者 52 名（回答率 88.1%）

■ あなたご自身についてお伺いします

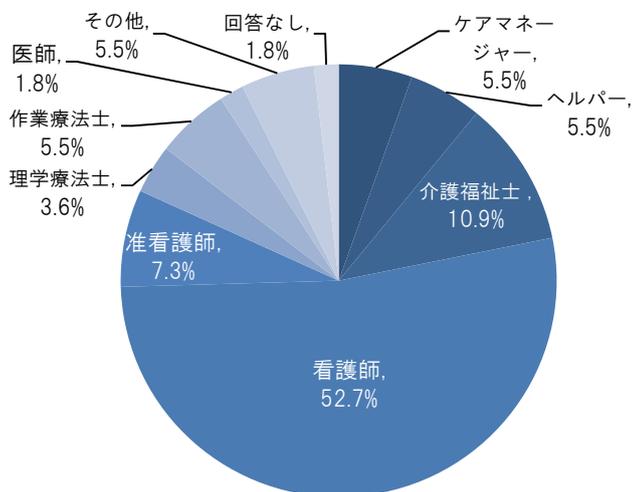
1) 性別



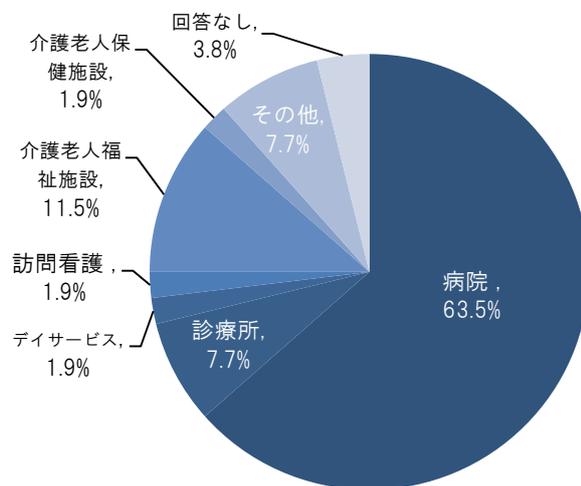
2) 年齢



3) 職種

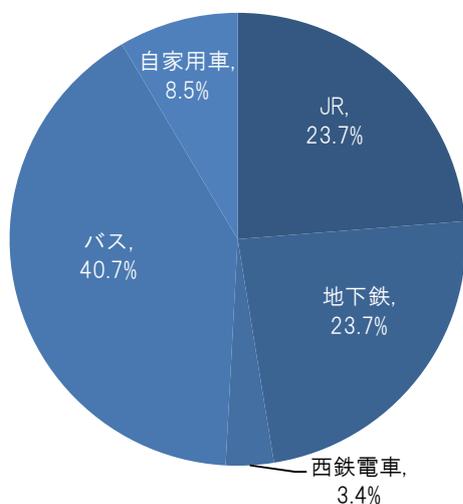


4) 所属施設



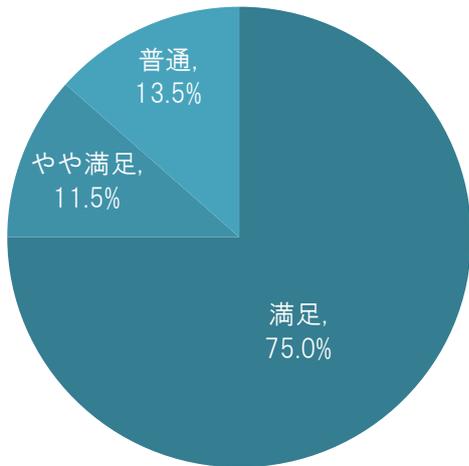
■ 高齢者排泄ケア講習会についてお伺いします

1) ご来場の際に利用された交通機関



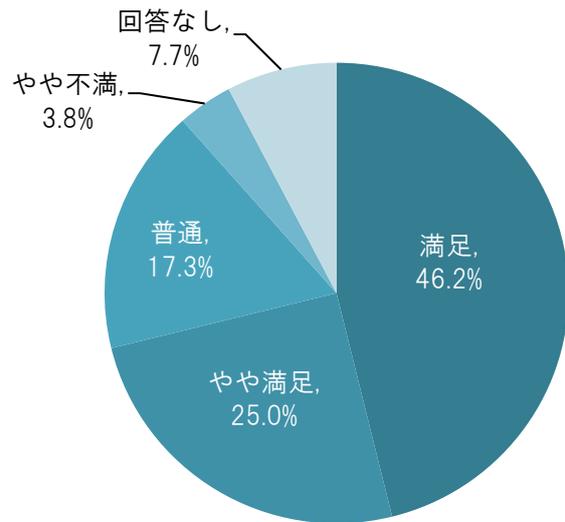
2-1】本日の講習会の内容について

『 当院での排泄動作に対するリハビリテーションの
 実際 ～移乗、移動動作にも着目して～』

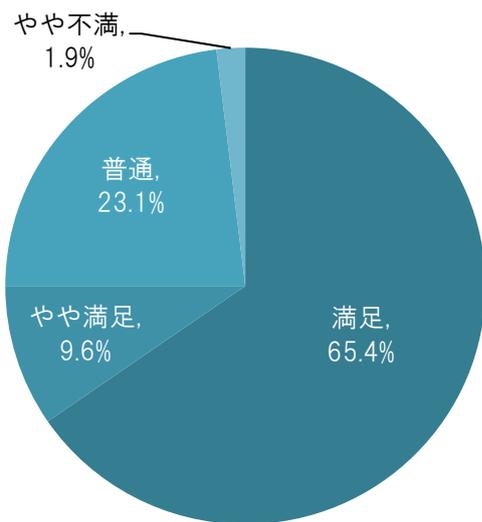


2-2】本日の講習会の内容について

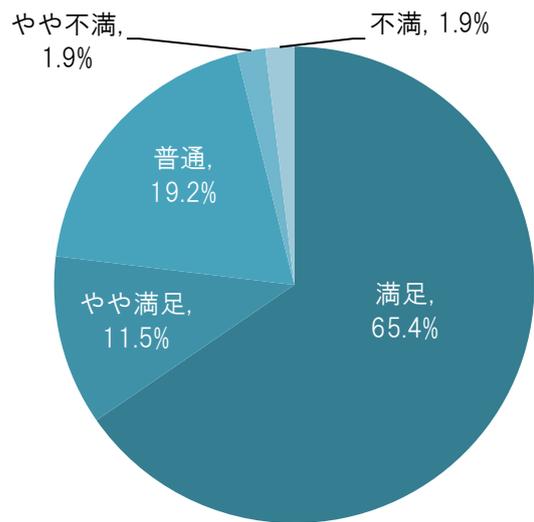
『 地域医療最前線の泌尿器科診療所での
 排尿介護の取り組み 』



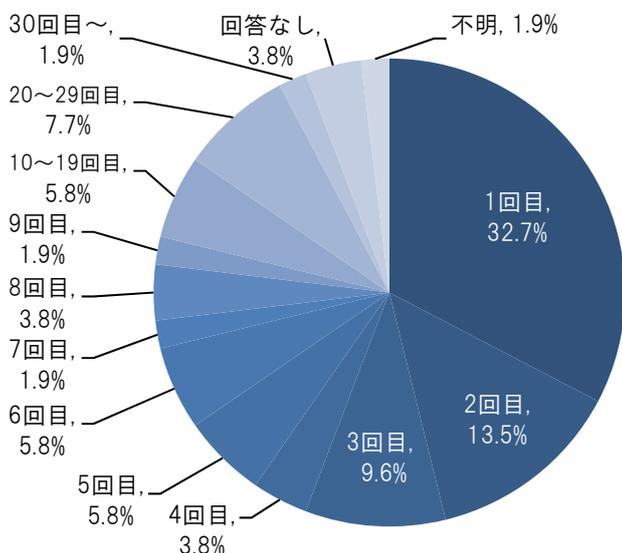
3】本日の講演時間について



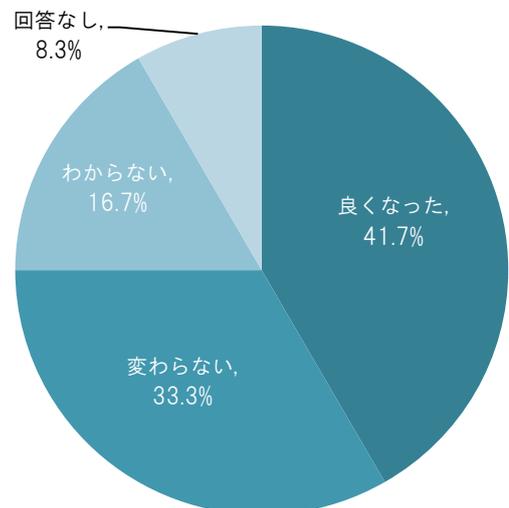
4】本日の会場について



5】今回でこの講習会は何回目のご参加ですか？



**6】複数回参加されている方にお尋ねします。
 この講習会に参加することで、あなたが所属して
 いる施設の排泄管理の状況はよくなりましたか？**



6】 皆さんにお尋ねします。排泄管理の状況の改善についてなにかご意見がございましたら、ご記入ください。

- ・ 高齢者は過活動膀胱で困っている方が殆どです。夜間に起きる回数を減らして睡眠の質を上げる→活動量up→筋力維持+転倒リスクの減少 につながるので泌尿器科の受診をおすすめしていきたいです。
- ・ とにかくトイレの回数が多い。毎回排尿する人、3回に1回位排尿する人、ほとんどが認知症高齢者にて少しでもトイレ介助の負担が減れば嬉しいです（リハビリに力を入れたい）。
- ・ オムツ外しも含め、排泄動作の確率は患者、医療者 双方の達成感につながります。根気強さが必要ですが…。
- ・ トイレにて排泄後はウォッシュ使用するように働きかけをしていますが、職員・高齢者に受け入れがたいこともあり、手を替え指導しているところです。
- ・ 前回 尿カテーテル使用 少なくとも1日1回陰浄（胆石予防）と、Ns.とスタッフと話し合い、ケアに追加とし対応している。
- ・ 昔から言われていた事だけが正しいわけではないということを知る事。日々 勉強して介護員のスキルをあげたいです。

7】 今後、講習会で取り上げてほしいテーマやご要望など、ご意見がございましたらご記入ください。

講習会の感想：

- ・ 足の補助具(リハビリ)サンプルなどもほしい。病院に取り入れやすいものを紹介してほしい。
- ・ ありがとうございました。

講習会で取り上げてほしいテーマ：

- ・ 排泄コントロール改善に向けての取り組み 効果判定含め。
- ・ 紙オムツやリハビリパンツ、パッドなどの最新事情・情報
- ・ 認知症の方に対しての排泄ケア
- ・ 在宅での排泄ケアの取り組み。尿とりパッドやオムツの選び方・使用方法。
- ・ 施設での排泄トラブルやリスクに対する対処や予防などが聞きたいです。直接 仕事に生かせる内容であってほしい。